

臼杵市 施策評価シート  
(令和3年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	上下水道工務課	小長 範幸	2660

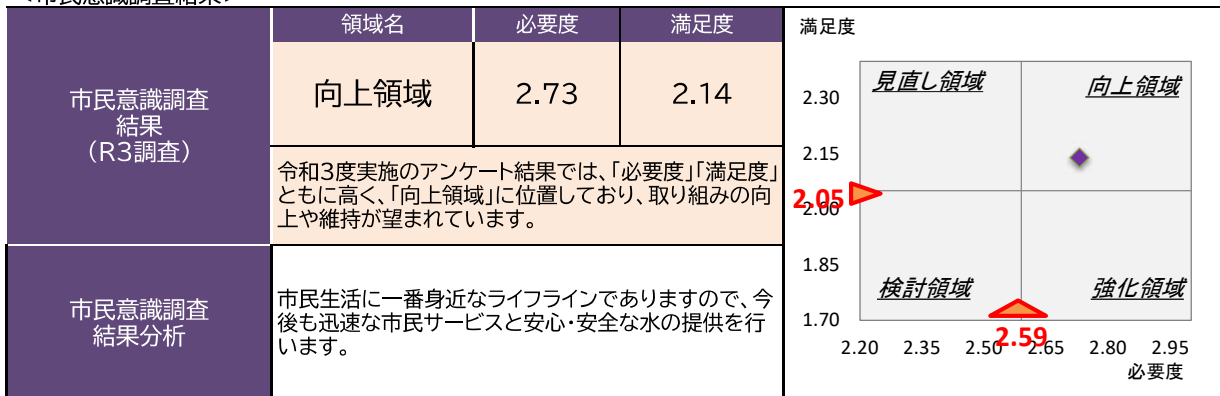
コード	VI-18-42	施策名	安全な水の管理・提供
施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくりの方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
5年後のめざす姿	安心・安全な水を持続的・安定的に供給しています。水道施設の老朽化や地震、大雨、落雷などの自然災害に対応するため、計画的に水道施設の更新を行うとともに、漏水などのトラブルが発生した場合にも迅速に対応できる体制の構築をめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設や管路等の台帳整備</li> <li>水道施設や老朽管の更新(耐震化)事業</li> <li>水道管路の漏水調査</li> <li>地域の簡易水道や小規模水道施設の統合及び支援</li> </ul>		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
有収率		料金徴収の対象水量÷浄水場より水道管に送った水量×100(%)	目標		87.0	87.8	88.5	89.3	90.0
			実績	%	86.3	86.3	87.1		
			達成率	%		99.1%	99.2%		
配水池の耐震化率		各配水池のなかで耐震性がある配水池の割合	目標		18.5	19.1	19.8	20	21.0
			実績	%	17.9	18.5	19.0		
			達成率	%		99.9%	99.3%		
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析  
老朽管更新事業については、国道10号水道管布設替え工事等計画通りの実施が図られました。水道施設更新事業については、井村配水池更新・耐震化事業の実設計等に計画どおり着手しましたが、野田、田中配水系の流量計等設置工事は、資機材の納入の遅れにより一部来年度へ繰り越しになりました。また、水道管路の漏水調査については、計画通り実施するとともに調査に基づいた漏水修繕工事も順次実施することが出来ました。地区経営の小規模給水施設支援事業についても計画通り実施し、安定した水の供給を継続することができました。

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題  
水道施設及び水道管の更新(耐震化)事業は、アセットマネジメントの更新計画をふまえて財源の確保が必要です。また、民営簡易水道等については、各地区との協議を行い統合や支援方法等の検討を行います。また、小規模給水施設整備事業においても、整備計画を基に各地区と協議を行い整備を図ります。

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 上水道老朽管更新事業	漏水の軽減、維持管理の向上を図るために、老朽化した水道管の計画的な更新を行います。	上下水道工務課	○	40,200	53,688	97,353	重点継続	○	
2 水道施設更新(耐震化)事業	上水道の安定した供給を図るため、老朽化した水道施設等の更新を行います。	上下水道工務課	○	23,568	54,890	47,240	重点継続	○	
3 水道施設更新(耐震化)事業(井村配水池)	水道事業のアセットマネジメント更新計画に基づき井村配水池の更新工事を実施します。	上下水道工務課	○	-	26,653	222,900	重点継続	○	
4 水道管路漏水調査	有収率の向上を図るため、上水道区域内の水道管漏水調査を行います。	上下水道工務課	○	2,845	1,639	4,000	継続	○	
5 小規模給水施設整備事業	県の補助金を活用して、上水道区域外における地区営の給水施設の整備を実施します。	上下水道工務課	○	5,500	8,774	-	継続	○	
6									
7									
8									
9									
10									
合計				72,113	145,644	371,493			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
順調	計画的な水道施設の更新・耐震化事業の実施に努めるとともに、経営基盤の強化を図るための経営戦略に基づき水道事業の健全な経営に向けた取り組みを実施する必要があります。
	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度実施	指標の実績の推移が、ほぼ達成しています。また、市民意識調査の結果も向上領域に位置しており、順調に推移しています。現状の取り組みを継続していくこととしました。
	目標を達するため、現状維持とする

<臼杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
維持	施策の取り組み状況等も順調に推移しているため、これまでどおり事業を進めてほしい。

<臼杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

外部評価及び内部評価においても、事業の維持する旨の評価となったため、継続して適切な事業推進を図っていきたい。